

## 様式4(一括委託) 事業実施計算書(積算内訳)

事業名	R8アウトドアプログラム体験応援事業
応募区分	一括委託
団体名	福井県野外活動推進〇〇協会
担当者名	△△ △△
連絡先①	TEL 1234-56-7890
連絡先②	E-mail aaaaaaaaaa@aaaa.aa.aa

※本様式は **対象経費のみ** を記載します。

※本計算書は、公募要領に定める対象経費に該当する費用を区分ごとに整理して作成してください。

区分(費目)	具体的内容	小計(円)	備考
報償費	外部講師謝金 (カヤックの技術指導、雪上活動の専門指導 等 計12名)	600,000	初級4回/中・上級2回
旅費	外部講師・スタッフ交通費 (各回現地往復・バス借上げ一部含む)	350,000	
需用費	野外炊さん・体験活動に必要な材料費(食材・薪 等)	200,000	
需用費	消耗品・印刷費(参加者配布資料、ワークシート、名札 等)	200,000	
需用費	熱中症対策(塩分タブレット、経口補水液等)	50,000	
役務費	参加者傷害保険・賠償責任保険	50,000	
使用料・賃借料	アウトドア活動用機材のリース (スノーシュー、ライフジャケット、安全装備 等)	350,000	
<p><b>【対象経費について】</b>            以下の費用は、本事業の経費として 対象 となります。            ① 報償費:外部講師への謝金            ② 旅費:外部講師・団体職員等が、事業実施のために移動する際に要する交通費            ※算出は団体の旅費規程に準拠してください。            ※内容が分かる程度に、主な移動手段等を記載してください。            ※バス借上げは、施設・活動場所への移動に限り対象とします。            ③ 需用費:プログラム実施に必要な材料費、消耗品費、印刷費、熱中症対策として用意する経口補水液等、活動に必要な衛生品            ※主な内容が分かるように記載してください。            ※野外炊事等の学習活動に必要な材料費は対象とします。            ④ 役務費:保険料(傷害保険・賠償責任保険等)、郵送費、電話代 等            ⑤ 使用料・賃借料:県立青少年教育施設以外の施設利用料、機材・機器のリース料、バス借上げ代(活動に必要な移動に限る)            ※借用物品等の内容が分かるように記載してください。            ※県立青少年教育施設の使用料は免除されるため、計上不要です。</p>			
		中計	1,800,000
		消費税相当	180,000
		合計	1,980,000 上限(2,000,000円)

### 【対象外経費について】

以下の費用は 対象 とならず、計上しないでください。

1. 団体内部の person 費:団体構成員・スタッフへの謝金や給与
2. 参加者個人に係る費用:参加者自身の交通費(自家用車の燃料費・タクシー代等)  
参加者の食糧費(施設の食堂での食事代・弁当代など)※ただし 野外炊事等のプログラム活動材料費は対象
3. 施設に残る物品の購入:使用後に施設へ残る消耗品(電球、マット、カーペットなど)  
本事業終了後も資産として残る備品類(※消耗ではなく“資産化”する物は対象外)
4. 県が負担すべきでない と判断されるもの:事業目的と直接関係しない支出、社会通念上不適切と判断される支出

## 様式5(一括委託) 収支予算書

事業名	R8アウトドアプログラム体験応援事業
応募区分	一括委託
団体名	福井県野外活動推進〇〇協会

### 【収入の部】

区分	内訳・算定根拠	金額(円)
県委託費	上限:2,000,000円以内	1,980,000
収入計		1,980,000

### 【支出の部(対象経費)】

区分(費目)	内訳・算定根拠	金額(円)
支出計(様式4 合計)		1,980,000

### 【収支計】

収入計	1,980,000
支出計(対象経費計)	1,980,000
差額(収入計-支出計)	0

### 【注意】

様式4(積算内訳)の合計金額が本シートの支出計に自動反映されます。  
収入計と支出計の差額が0円になるように調整してください。